

デジタル・ヒューマニティーズが拓く日本研究の新展開

日時 2022年12月16日 [金] 13:00-17:00

開催方法 オンライン

司会

田畑智司 (大阪大学大学院人文学研究科教授)

宇野田尚哉 (大阪大学大学院人文学研究科教授)

コメンテーター

ホイト・ロング (シカゴ大学教授)

13:00-13:10 趣旨説明

第1部

講演と質疑応答

13:10-14:00 「同志社大学人文情報学研究室におけるデジタル・ヒューマニティーズ研究」

河瀬彰宏 (同志社大学文化情報学部准教授)

14:00-14:50 「外書データベースとデジタル・トランスフォーメーション」

フレデリック・クレインス (国際日本文化研究センター教授)

14:50-15:00 〈休憩〉

第2部

15:10-15:55 研究交流 参加者による研究紹介

山田彬亮 (大阪大学大学院人文学研究科准教授)

研究テーマ：コーパス言語学、言語統計学、理論言語学

大知聖子 (名城大学准教授)

研究テーマ：北魏墓誌の銘辞を用いたテキストマイニングによる文化的社会集団の復元

Dimitra VOGATZA (大阪大学大学院人文学研究科博士前期課程1年)

研究テーマ：イギリス文学におけるPITYの表象とその日本語訳の比較研究

肖媛媛 (大阪大学大学院人文学研究科研究生)

研究テーマ：コーパスに基づく英語政治ニュース研究——英語母語圏と非母語圏の比較研究

安宅 望 (立命館大学文学研究科博士後期課程3年)

研究テーマ：デジタルアーカイブを駆使した江戸勸進角力の人物データベース化

邵軒磊 (台湾師範大学准教授)

研究テーマ：The Knowledge Database / Graph of “Japan-studies”

曹芳慧 (大阪大学大学院言語文化研究科博士前期課程2年)

研究テーマ：*Tess of the d'Urbervilles*の会話部によるキャラクターライゼーション

小堀彩夏 (大阪大学大学院人文学研究科博士前期課程1年)

研究テーマ：英訳版村上春樹作品の特徴を客観的に説明する

Gabriele CAMILLERI (大阪大学大学院人文学研究科研究生)

研究テーマ：伊日翻訳における役割語的特徴の分析のためにコーパス構築

15:55-16:50 講師陣・参加者による意見交換・研究交流

16:50-17:00 総括コメント

ホイト・ロング (シカゴ大学教授)